

認知症に関する活動計画（概要）

福井県作業療法士会では、平成25年度から特設委員会として認知症対策委員会を設置し、オブザーバーとして2名の副会長と11名の委員で活動している。対策委員会では、主に会員の認知症への理解や対応力を高めるために、認知症や認知症予防に関する情報の把握・勉強会・研修会などを開催している。昨年度は5月に会議を行い、情報交換会を年に3回と12月にスキルアップ研修会を企画し、開催した。

今年度は、対策委員会のメンバーで意見交換を行い、活動の企画をしている所である。今年度も「認知症に関する情報交換会」と「スキルアップ研修会」を行いたいと考えている。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

福井県の作業療法士会では特別な企画していないが、福井県が主体で9月16日に「アルツハイマー・デーの講演会」が開催されるので、会員の皆さまに広報・周知していきたい。また9月9日に勝山市主導で「認知症フェア」が開催されるので、協力できればとも考えている。



認知症の人と家族の会との連携事業や他団体や市町村との連携事業等

認知症の人と家族の会 福井県支部が開催する家族支援プログラム（6回シリーズ）の6回目の講師として、田嶋会長が「寄り添ってみましょう、相手の心～認知症の方へのリハビリ」と題して講義をする予定である。また会長は嶺北認知症疾患医療センター主催の「eラーニングで学ぶ認知症のBPSDの対応術」の講師もされている。

その他、福井県作業療法士会会員として、①福井県若年性認知症自立支援ネットワーク会議への参加 ②大野市の認知症予防講座（年10回）の講師 ③市町行政依頼の認知症支援事業の講師 ④認知症初期集中支援事業への参加 ⑤認知症キャラバンメイトの活動など、地域の認知症関連事業にも会員が関わっている。

昨年度の認知症対策委員会の事業（士会独自の取り組みなど）

- ①定期的な勉強会（視聴者参加型情報交換会）開催： Zoomにて開催
 ⇒気軽に認知症に関する情報交換を行うために企画・開催した。
 第1回：7月20日（水）19:00～20:30開催 参加者 14名
各施設の感染対策「認知症の方のコロナ対応はどうしている？」
 第2回：9月21日（水）19:30～21:00⇒世界アルツハイマーデーに開催
「令和4年県の現場でトーク」県の話聞いてみよう！参加者 14名
 第3回:11月16日（水）19:00～20:30開催 参加者 14名
最新認知症情報&効果的な支援方法は？（実際の初期集中の話など）



- ②認知症スキルUP研修会 日程：12月10日（土）18:30～20:30 Zoomにて開催
 テーマ：認知症の人を支える作業療法の可能性 ～基本理解から地域実践まで～
 講師：群馬医療福祉大学 山口智晴先生 参加者 22名

COVID-19の影響・対応など

現在、対面での会議や研修会、勉強会は見合わせており、オンラインで開催している。その為、遠方の委員や会員も移動等の負担がなく、気軽に参加出来るようになっている。しかしながら、対面開催時よりも研修会・勉強会の参加者は少ない現状が見受けられる。